

食品ロス削減アクション「四つ葉のクローバー運動」フードドライブの実施

10月は食品ロス削減月間です。 御社もフードドライブ活動に参加しませんか。

熊本県では、県内の事業所を募集して、
家庭に眠る食品で、子ども食堂を支援する
「フードドライブ」を実施します。



フードドライブ活動日程等

STEP1 社内フードドライブの実施

10月3日(月)～5日(水)にフードドライブ拠点に食品を持ち込めるように、9月30日(金)までに社内でフードドライブ(家庭に眠っている食品を持ち寄る)を行い、食品を集めます。

STEP2 フードドライブ拠点への食品持込

①受付日時

令和4年(2022年)10月3日(月)～10月5日(水) 午前11時～午後3時
〔支援団体への配布日時 令和4年10月6日(木)～7日(金) 午前11時から午後3時〕

②受付場所(フードドライブ拠点)

生協くまもと コープ春日(熊本市西区春日 7-27-60)

※ 参加事業所は、フードドライブ拠点受付に食品を持参してください。事業所向け拠点は、①の期間のみ設置するものです。フードドライブに係る問い合わせは県庁まで。☎ 096-333-2309



フードドライブ活動エントリー方法

① 応募日時

令和4年(2022年)8月3日(水)～9月16日(金)

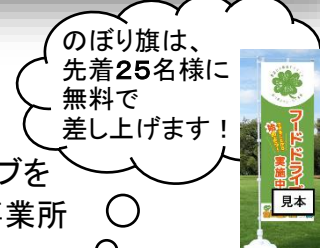
② 応募条件

県内に所在する食品ロス削減に取り組む事業所で、社内フードドライブを実施し、受付日時にフードドライブ拠点に食品を持参することができる事業所

③ 応募方法

エントリーシートに必要事項を入力し、メールで県消費生活課へ送付してください。
シートによらない場合は、メールで事業所名、担当者名、連絡先電話、メールアドレス、物品希望(のぼり旗)の有無をお知らせください。

各書式、マニュアル等詳細は、県ホームページでお知らせします。
⇒ 熊本県消費生活課ホームページ



未利用食品
大募集!

受付できる食品

もらったけど余っている食品、買いすぎてしまった食品はありませんか。

ただし、以下の条件を満たすもの

- ・常温で保存可能
- ・賞味期限残2ヶ月以上(2022年12月3日以降)
- ・未開封包装破損なし
- ・商品説明が日本語表記のもの

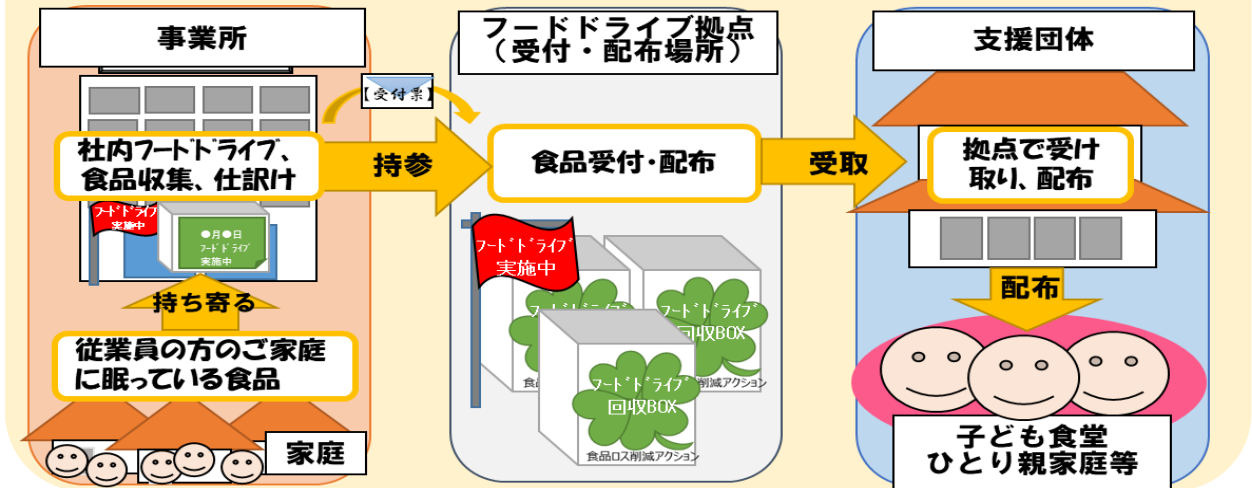
(例)

米、缶詰、レトルト食品、インスタント食品、お菓子、飲料、調味料、乾物、粉類等など

「フードドライブ」活動とは

家庭に眠っている食品を集めて、食品を必要としている地域の支援団体等に寄付する活動のことです。コロナ禍等の影響により、食品を必要としている方が多くいらっしゃる中で、この活動に参加することが、SDGsの達成や地域社会への貢献につながります。

今回のフードドライブは、試行として熊本市内に拠点を設置し、子ども食堂支援団体を支援します。

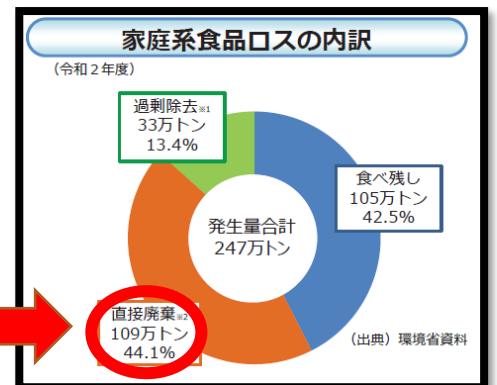


なぜ今フードドライブ？

「食品ロス」とは、本来食べられるにもかかわらず捨てられる食品のことをいいます。

日本では、年間約522万トン(令和2年度推計)の食品ロスが発生しており、その約47%に当たる247万トンは、家庭から排出されています。

国の調査によると、家庭系食品ロスの内訳は、手付かずで直接廃棄された食品が44.1%と半分近くを占めています。フードドライブは、この手付かず食品を削減し、必要としている方への支援につなげます。



※1過剰除去: 野菜の皮を厚くむき過ぎるなど、食べられる部分が捨てられている

※2直接廃棄: 未開封の食品が食べずに捨てられている

「食品ロス削減関係参考資料」消費者庁(R4.6.14版)

最後に

提出していただいた受付票をもとに、参加された事業所の皆さまを、県消費生活課ホームページ等で公表させていただきます。

今回は試行として熊本市内を中心に実施しますが、今後拡大実施を検討しています。ご意見等がありましたらお寄せください。



©2010 熊本県くまモン

【問合せ・申込先】

熊本県環境生活部 消費生活課 企画推進班

友田、那須、木村

電話: 096-333-2309

E-Mail: shouhiseikatsu@pref.kumamoto.lg.jp

主催: 熊本県 / 共催: 生活協同組合くまもと / 協力: 熊本県ひとり親家庭福祉協議会